




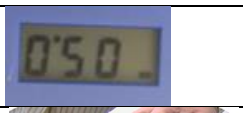

いつもニーラックス3をご利用いただき、誠にありがとうございます。下記のとおり機器状態のチェックリストをお送りいたします。確認・チェックの上、メールまたはFAXにてご返送ください。よろしくお願いいたします。

## はじめに




確認事項1	本体やPC(タブレット)は十分に充電されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
確認事項2	USB コネクタやケーブルに異常はありませんか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	①別のUSB ケーブルを使って確認する	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	②別のUSB 端子を使って確認	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

## KNEELAX 本体のチェック

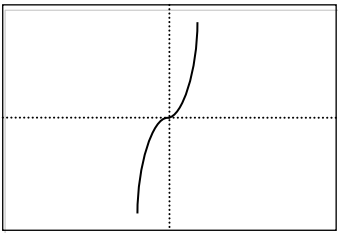
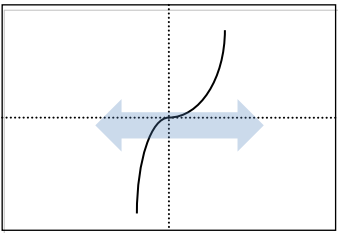
KNEELAX 本体にUSBケーブルや充電ケーブルが接続されている場合、まずすべて外してください。


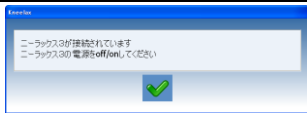


手順1	本体の電源を入れてください	
	確認事項1 上面パネルの4つのLEDが順に点灯して消えますか？ (最後に光ったままにならない)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	確認事項2 LCD (液晶画面) に数字が出ますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
手順2	パテラプレートの位置を確認してください	
	確認事項3 正しい位置に調整されていますか？(上下に動く余裕がある状態⇒取扱説明書参照)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	確認事項4 パテラプレートの固定ネジが緩んでいませんか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
手順3	青いボタンを押してください	
	確認事項5 LCD (液晶画面) の表示がゼロになりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	確認事項6 パテラプレートを下させると、LCDの数字が変化しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	確認事項7 ハンドルを押す/引く時、患者に接地している二つのレバーの動きに正しく差が出ていますか？ KNEELAX は <b>2本のレバーの差を測定</b> しているので、2本が一緒に動いたら測定値は出ません。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

## ソフトウェア、パソコン接続関連のチェック

手順4	ニーラックス3の電源を一旦切り、再度入れてください	
手順5	パソコンを起動し、USBケーブルを接続してください	
手順6	ソフトウェアを起動してください	
手順7	 オプション →  「シリアル」を選択してください	
	確認事項8 「ステータス」が「Connected」または「接続されています」になっていますか？ 	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
手順8	測定を開始してください	
	確認事項9 測定開始後、測定画面になりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

「かんたんガイド」に従って測定を行い、測定結果のだいたいの曲線を下記に手描きで描いてください。


計測中、青いボタンを押し続けていませんか？	青いボタンを一度押すと、ソフトウェアの画面が「測定中」になります。ボタンが劣化して二度押しになったり、押しっぱなしだと PC 側が「測定中」でない状態へ移行している可能性があります。
青いボタンを押したらまず下へ押し下げていますか？	測定はまず押し下げる側からです。先に上へ持ち上げると、一連の測定を認識できずに途中で終わったり、終わらなかつたりします。
充電ケーブルを接続したまま計測していませんか？	充電アダプタはノイズを発生するため、測定結果に悪影響を及ぼします。測定中は充電アダプタを外してください。
KNEELAX 本体は十分に充電されていますか？	電池が足りないと、垂直に極端に短いグラフが出るなど、正しい結果が得られません。
最初に下方へ押し下げたとき、ディスプレイにマイナス (-) が表示されますか？	最下点が検出できないと、曲線が確定されません。大腿サポートの位置が膝の真下にある、もしくは、靭帯が堅いなどの理由でマイナスに表示が出ないと、計測が終わらなかつたり、確定した曲線が欠ける場合があるのでご注意ください。
固定ベルトはときどき交換していますか？	<p>固定ベルトは消耗品ですので、一定期間毎に交換する必要があります。          交換する時期の目安は下記の通りです。</p> <p>①使用中の接着感が低下してきたとき          ②計測結果が正しくないと思われるとき</p> <p>下左図のようなグラフになると考えられるにもかかわらず、下右図のようなグラフが表示される原因として、固定ベルトの固定が甘くなっていることが考えられます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>右側の図では、右上部（引き上げる部分）のグラフが横に広がったようになっています。これは、押し下げるときにはベルトの緩みの影響が少ないのに比べて、引き上げるときは大きな影響があるためです。          固定ベルトをしっかり締めて再計測してください。          続けて同じような計測結果が出る場合は、固定ベルトのマジックテープの接着力が衰えていると考えられます。お早めに交換をお願いいたします。</p>

PC 側でニーラックス3を認識しない	原因	USBケーブルが外れている（画面に大きくXが出ている） 
	対応	USBコネクタをしっかりと奥まで差し込んでください。新しく接続を検知すると下記画面が現れるので、ニーラックス3の電源を一旦切り、再度電源を入れてください。 
ニーラックス3が作動しない	原因	充電されていない
	対応	必ず十分に充電してから使用するようになしてください
充電ケーブルを接続しても充電できない	原因	本体のスイッチが入ったままだと充電ができない
	対応	本体のスイッチをOFFにしてください
計測ボタン（グリップハンドルの青ボタン）を押しても計測ができない 	原因	2度目の計測のとき、又はスタンバイモードになっているとき、計測ボタンを1度押しただけでは計測開始にならない
	対応	計測ボタンを1度押すと計測モードの開始、再度押すと計測自体の開始になります。計測中はグリップハンドルの根元にある青いLEDが光りますので、その光を確認してから計測するようにしてください 
計測結果が正しくないとと思われる	原因	本体固定ベルトの接着が甘くなっている（4.2項参照）
	対応	固定ベルトをしっかりと固定するか、交換してください。
ソフトウェアのバージョン番号が知りたい	右上の「Monitored Rehab Systems」ロゴをダブルクリックしてください。バージョン番号が表示されます 